

自分最大限の力を発揮



11月号
十島村立
口之島小中学校
児童生徒会新聞
11月29日発行

十島が盛り上がった二日間

十月二十九日にトカラ列島めぐりマラソンが開催されました。全児童生徒十三人の部に参加し、口之島をたすは「夢の架け橋リレー」のチームで、口之島をたす



後にも中之島や諏訪瀬島などの他島の児童生徒が参加し、このお祭り気分を味わうことができました。このお祭り気分を味わうことができました。このお祭り気分を味わうことができました。

口之島のコースを走るのには大変でしたが、他の島もきつて家族で出陣し、二人が多かったです。口之島のコースを走るのには大変でしたが、他の島もきつて家族で出陣し、二人が多かったです。



台風とともに生きる

後期の特集記事として、台風に関する調査を行いました。調査の結果、多くの児童生徒が台風に関する知識を深め、防災意識を高めました。

後期メンバーにバトンタッチ

十月二十六日に児童生徒総会があり、後期の委員会のバトンタッチが行われました。新メンバーの紹介と、今後の活動計画が話し合われました。

マラソン参加者をエイサーで見送り

マラソン大会二日目に、エイサー太鼓を披露しました。参加者たちは笑顔で見送りを受け、感謝の気持ちを伝えました。



執行部
全徒会長
書記・会計
新委員会組織
図書委員会
保健委員会
新聞委員会
副会長

タモトユリ調査隊
口之島勉強会
避難に関する調査結果を報告しました。避難時の注意事項や、避難場所の確保について、多くの児童生徒が学びました。

読書への意欲高まる



読書会を開催し、児童生徒の読書意欲を高めました。様々なジャンルの本が読み放題で、読書好きな児童生徒は積極的に参加しました。

読書への意欲が高まり、多くの児童生徒が積極的に参加しました。読書会では、読書感想文のコンクールも開催され、多くの児童生徒が賞状を受けました。

避難に関する調査結果を報告しました。避難時の注意事項や、避難場所の確保について、多くの児童生徒が学びました。また、読書会でも多くの児童生徒が積極的に参加しました。

